

速報!

コナミ・デジQトレイン

KONAMI

DigiQ TRAIN 限定版 EF58 61 登場!

© 2003 KONAMI

デジQトレイン 通信-No.5

text: RMM / photo: 羽田 洋 (特記以外)
取材協力: コナミ株式会社

鉄道の日恒例のイベントとなった

『鉄道フェスティバル』。今年も10月11・12日の日程で例年通り東京・千代田区の日比谷公園で開催される。今から楽しみにしている向きも多いのではないかな? 会場にはもちろんコナミ・デジQトレインのブースも設置されるがナゴ、そこでは会場限定のEF58 61が販売されるという情報が飛び込んできた。あのスター中のスター機関車がどのようにデジQトレインとして生まれ変わったか? 早速ご覧いただこう。



▲言わずと知れたスター機関車が限定版デジQトレインとして生まれ変わった。



▶独特の車体色に加え各部の装飾も丁寧な手作業によって再現されている。

色に塗装された上で関節部の色入れを行なうなど、随所に手間がかかっているのは限定品ならではと言える。

EF58 61は「鉄道フェスティバル」会場のコナミブースに於いて限定500個のみ発売される。機関車単体での発売で、価格は3,000円。なお会場では他の車種の単品販売や、初公開の車輛サンプル展示なども行なわれるとのことだ。

一方、通常版のデジQトレインでは9月25日に第5弾のJR九州車種3種が発売されるのに続き、10月には初の私鉄車種モデルとなる西武鉄道10000系ニューレールアローの発売が決定している。すでに量産を控えた最終サンプルも完成し、その出来栄は発売の一言。愛称および先行表示用のステッカーも付属しているのも嬉しい。こちらは価格3,900円とアナウンスされている。

また、イベント情報として、上記の鉄道フェスティバルの他に、10月9日～12日に東京ビッグサイトにて開催される、第43回全日本模型ホビーショーにもデジQトレインが出演される。盛りだくさんの秋のイベントを見逃すな!

ディスプレイコレクションにも注目

コナミ・デジQトレインの新シリーズ、ディスプレイコレクションはいわゆる玩具菓子で、車輪1個、ラムネ、66mm長のレール1本が入って、価格は300円。1箱では205系10編成(山手線・横濱線・埼京線・京葉線・武蔵野線・西武線・中央総武線)・京浜東北線・仙石線および仙石線2WAY(シート仕様)をランナップ。それぞれに先頭車・パンタ付中間車・パンタ無し中間車があり、一部は両端の先頭車が作り分けられているものもあって全22種となっている。専用の205系単体動力車10両も同時発売される。通常のデジQトレインに組み込まれているものと同等の動力ユニット付の中間車、価格は1,980円。

発売は共に9月29日。ディスプレイコレクションは玩具菓子として主にスーパー・コンビニなどで販売されるのに対し、専用動力車は通常のデジQトレイン取扱店入手できる。

JR東日本商品化許諾済 西武日本承認済



▲ディスプレイコレクションでは205系10編成、全22種をランナップ。9月29日発売だ。

コナミ・デジQトレインではすでにEF58を製品化している。「EF58・24系25形客車フルトレイン」に含まれるEF58は、1970年代のブルトレ牽引復活時代をイメージしたと思われる一般色の大窓車。ご存じの通りゴハチにはさまざまな塗装・形態が存在し、デジQトレインでも数多くのバージョンが発売されることを期待している向きも少なくないだろう。その期待に応える形で、今回EF58 61が登場することになった。

実物は今さら紹介するまでもない、東京機関区生え抜きスター機関車。形態的には前面大窓の原形車なので、すでに発売されているEF58と同様ということになる。したがって塗装表現がミズとなるわけだ。

塗装変更によるバリエーションとは言え、超有名なプロトタイプであるだけにその表現には細心の注意が払われている。タメ色ともいわれる独特の車体色の再現も的確で、上品な光沢を持った仕上げはなかなかのもの。特徴あるステンレス帯や磨き出しや鍍塗装による装飾も手作業による色入れて丁寧再現されている。パンタグラフも銀

西武10000系も発売間近!!



▲車体側面のNRAロゴもご覧の通りシャープに再現されている。

西武鉄道商品化許諾済



▲特徴あるパンタ廻りのディテールを見る。

▲ゆるやかなカーブを描く前面は、この車種の印象を決定づけるポイントだ。微妙な曲線もよく再現している。

国際鉄道模型コンベンションコナミブースも大盛況!

国際鉄道模型コンベンション(8月22～24日)のコナミブースでは巨大ジオラマや体験運転コーナーに加えて、ディスプレイコレクションや線路間隔係アイテムの先行販売や80系、新幹線100系(グランドひかり)などの参考出品が人気を呼び連日大盛況。ご来場ありがとうございました!



▲ブース内の複数レール体験コーナー

Micro IR